

2019年11月29日

お客さま各位

東北労働金庫

お客さま情報が記載された帳票の紛失（誤廃棄）について

この度、当金庫におきまして、お客さま情報が記載された帳票を紛失（誤廃棄）していることが判明いたしました。

情報管理につきましては、かねてより徹底を図ってまいりましたが、このような事態を招きましたことは、誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げますとともに、再発防止に向けて、情報管理をより一層徹底してまいります。

1. 紛失（誤廃棄）した帳票の内容

（1）発生店

旧千厩支店

※千厩支店は2018年6月8日に店舗再編成により一関支店へ統合し閉店

（2）対象期間

2017年7月3日～2017年9月29日（62営業日分）

（3）帳票の種類

伝票綴（お客さまからご記入いただいた入出金伝票や為替伝票等の各種伝票を綴ったもの）62冊

（4）伝票枚数

2,915枚

※上記枚数は、伝票綴の該当の取引期間においてデータで把握した伝票枚数です

（5）記載されている情報の内容

氏名、住所、生年月日、電話番号、性別、勤務先、口座番号、印影、取引金額 等

2. 紛失（誤廃棄）の経緯

2019年10月17日、一関支店（店舗再編成に伴う千厩支店の継承店）にて、伝票綴を外部委託倉庫へ移送（全営業店にて毎年実施）するための準備作業を行った際に、伝票綴62冊を収納したダンボール箱1箱を紛失していることが判明しました。

内部調査の結果、当該伝票綴の入ったダンボール箱は、2018年5月14日の店舗再編成に伴う書類等の廃棄作業の際に、廃棄書類等と一緒に搬出し誤廃棄した可能性が極めて高いものと考えております。

3. お客様への影響および二次被害等の発生状況

当該伝票綴は誤廃棄した可能性が高いことから、外部への流出の懸念および二次被害の可能性は極めて低いものと考えております。

なお、現在までに本件に関するお客さまからの問合せ、苦情はなく、外部からお客さま情報が不正に利用された等の連絡や問い合わせはございません。

今回の件で、当金庫、警察・弁護士等から、電話等でお客さまの口座番号や口座残高といった情報をお問い合わせすることはございませんので、ご留意をお願い申し上げます。

4. 再発防止策等

当金庫では、今回の事態を真摯に受け止め、全職員に対し、お客さま情報の重要性について再度周知徹底を図り、文書の保管・管理の徹底、廃棄時の検証など情報管理について、より一層徹底し再発防止に努めてまいります。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

<お客さま専用お問い合わせ窓口>

東北労働金庫 お客さまサービスセンター 担当：澤口、越路

TEL 0120-1919-62 (フリーダイヤル)

受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は除く)

<報道関係専用窓口>

東北労働金庫 コンプライアンス統括部 担当：下斗米、山口

TEL 022-723-1121

受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は除く)